

第 2 回鹿沼市総合計画審議会議事録

開催日時	平成 23 年 2 月 17 日（木） 13:30～15:00
開催場所	鹿沼市民文化センター 大会議室
出席者	総合計画審議会委員：28名 鹿沼市：佐藤市長、福田副市長、角田教育長、大貫総務部長、及び各部局長、金子企画課長ほか企画課職員
会 議	<p>○開 会(進行:金子課長)</p> <p>1 会長あいさつ</p> <p>2 市長あいさつ</p> <p>3 委員紹介（新委員、出席者のうち前回の審議会欠席者を金子課長から紹介）</p> <p>4 協議</p> <p>(1) 現総合計画の達成状況・成果等について（資料 1-1、1-2、2 を説明）</p> <p>(2) 新規施策の検討について（資料 3、4 を説明）</p> <p>（委員）アンケート対象者の「市民」と「有識者」の括り方の違いは何か。また、重複はあるのか。</p> <p>→「市民」は、市民全体が対象。「有識者」は、行政委員や自治会連合会役員、金融関係、各産業団体、医師会、ボランティア団体、PTA など、市の政策や業務等について一定の知識を有する者が対象。無作為に抽出した「市民」と「有識者」の重複は可能性として有り得る。</p> <p>（委員）人口フレーム調査結果を速やかに提示願いたい。分科会には可能か。</p> <p>→来月の分科会には提示できる。</p> <p>（委員）人口フレームの算出方法はどのようなものか簡潔に教えて欲しい。</p> <p>→コーホート法による。大まかに述べると、年齢を 5 年単位でグループ化し、グループごとに、出生率や死亡率、過去の推移をもとに将来の推計を算出し、全体として集計して将来人口を導出している。</p> <p>(3) 今後の進め方について（資料 5,6 を説明）</p> <p>◇座長、副座長については、資料 6 のとおり了承。</p> <p>（委員）資料 1 の 20 ページ「JR 新駅・栗野地域 20 分構想」について、計画した目的及び廃止理由を教えて欲しい。</p> <p>→JR 日光線の鶴田駅と鹿沼駅の間に新駅をつくる計画があったが、計画廃止に伴い、構想も廃止となった。</p> <p>（委員）栗野と鹿沼を接続する道路で渋滞が発生していることから、道路整備を検討願いたい。</p> <p>（委員）同資料の 30 ページの南摩ダム事業の今後の進め方と見通しを教えてください。また、105 ページの「男女共同参画の促進」において「リーダー研修の参加」とあり、毎年実施されていると思うが、追跡調査をしているのか。</p> <p>→一昨年の 10 月、国において新規ダムは「停止」とされた。昨秋では「検証」とされ、検証項目に基づき検証作業中である。ダムの代替事業の費用試算や治水・利水に関係する自治体等の意見聴取などを通じて、方向性を固めようという流れである。</p>

→海外派遣については、昨年は、県で中止。今年は、本審議会委員でもある阿部氏を海外に派遣した。追跡調査はしていないが、男女共同参画の運営委員会等に入会し、女性のリーダーとして活躍していただいている。(市民部長)

(委員) 高齢者福祉に関する講演会において、5年前と同様に、県と鹿沼市に対して、主催参加をお願いしたところ、県は主催参加との回答が得られたが、鹿沼市は後援参加と、5年前と同じ回答だった。市民とともにまちづくり、福祉づくりを願いたい。

→今回は、計画の途中からの参加だったため、後援とした。今後とも、NPOやボランティア等と積極的に連携していきたい。

(委員) 鹿沼市がどこまで積極的に関わることができるかということ。県との対応に差がある。市民とともに事業実施を願う。

(委員) 審議会の机の配置について、委員間でコミュニケーションが取りやすいよう、ご配慮願いたい。

(委員) 予防接種については無料化の方向になったが、決定までの過程において、他市と比較しながら決定する傾向がある。前例や周囲に倣うのではなく、先進的な取り組みを期待したい。分科会等の意見交換を通じて、鹿沼市をより住みやすい地域にして欲しいと思う。

(委員) 農林業への支援は主に国の予算によるものであり、福祉は主に市の予算によるものである。市の予算が組みづらい農林業への支援については、森林・農地に対する固定資産税を充当していただきたい。

(市長) 議論が活発化するのには良いこと。一方で、議論と費用の問題は切り離せない。市民からの様々な意見をうまく取り入れながら、どう具体化するかがこれからの役割であり、社会情勢の変化に的確に対応していくことが責務。

(市長) 市民アンケートにおいて、市の将来イメージとして相応しい言葉として「人情味のある」が最多票を得たという結果は嬉しく思う。お互いが支えあっているような地域づくりが、市の目指す方向だろうと思う。

(4) その他

施策・事業等提案書の提出依頼についての説明

(事務局) 第1回分科会では、提出された提案等をもとに、議論していただく。第2回分科会では、議論された様々なご提案等に対して、現状における市の対応について説明させていただく。また、第1回分科会の出席について報告願いたい。

(委員) 担当以外の分科会に出席した場合、オブザーバーの位置か。

→担当の委員と同列であり、意見をいただければと思う。

○ 閉 会